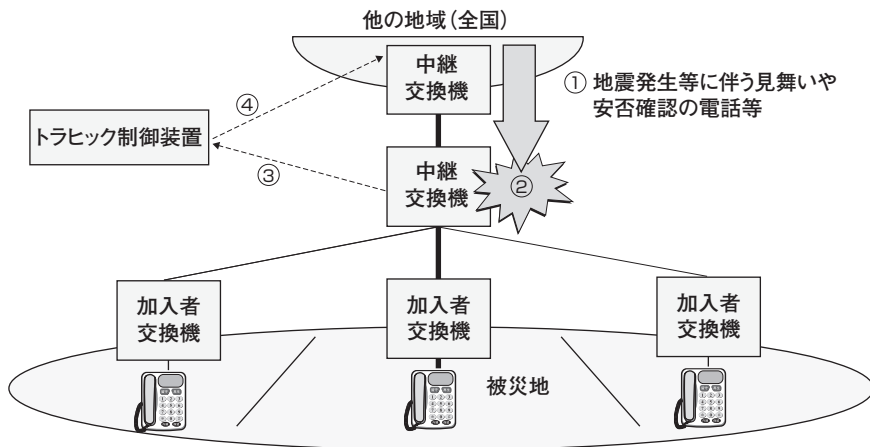


## 輻輳(ふくそう)の概要

輻輳(ふくそう)とは、特定の交換設備やエリアに対し通信が集中することにより、交換設備の通信の疎通能力が継続的に著しく低下する現象です。

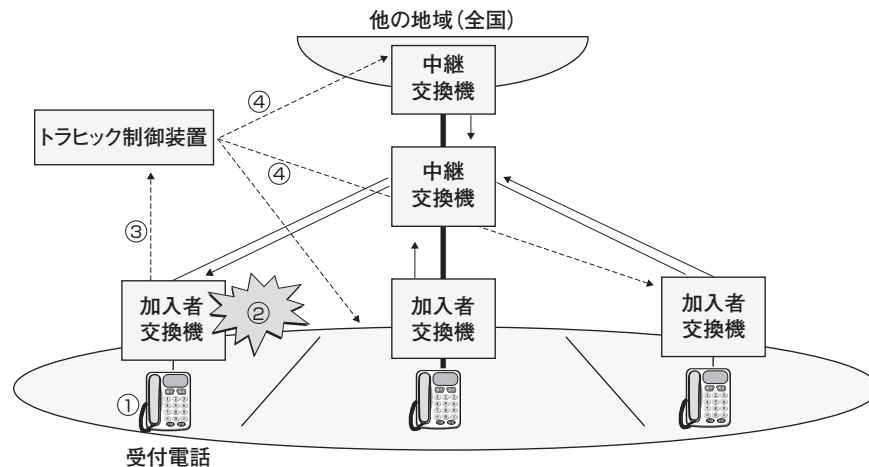
災害型輻輳(地震等の災害を契機に発生する輻輳)



- ①地震等の見舞い電話により、被災地域への電話トラヒックが増加
- ②被災地の交換機に見舞い電話等が集中し、交換処理能力を圧迫(輻輳)
- ③トラヒック制御通知
- ④交換機容量に見合うよう、トラヒック制御装置から全国の交換機に対し、被災地の市外局番で接続量を制御(一般加入電話のみを制御→重要通信の確保)

制御		制御しない場合	制御する場合	記事
お客様				
被災地向けの通話	一般加入電話からご利用の場合	被災地への見舞い電話等が増大し、かかりにくくなります。 ・処理容量をオーバーし、交換機の機能に支障をきたす恐れがあります。	被災地への見舞い電話等が増大し、かかりにくくなります。 ・処理できる範囲内で最大限につなげます。	災害時は、公衆電話等の優先電話の方がつながりやすくなっています。
	優先電話(公衆電話等)からご利用の場合	優先電話も一般加入電話同様につながりにくくなります。	一般加入電話を制御するため、優先電話から発信されるお客様の通話は確保されます。	
被災地から被災地以外向けの通話		被災地への見舞い電話等に圧迫され、つながりにくくなります。	被災地への見舞い電話等に制御され、圧迫されずに通話が確保されます。	

企画型輻輳(チケット予約等の企画を契機に発生する輻輳)



- ①チケット予約等により、受付電話番号への電話が集中
- ②話中によりつながりにくくなり、繰り返しかける電話が増加し、交換機の処理能力を圧迫
- ③トラヒック制御装置へ輻輳通知
- ④受付回線数に見合うよう、トラヒック制御装置から全国の交換機に対し、電話番号で接続量を制御

制御		制御しない場合	制御する場合	記事
お客様				
チケット予約の電話をされるお客様		受付回線が話中でなかなか接続できません。	受付回線数に応じて接続量を適正に制御します。	企画型輻輳の場合は、公衆電話等の優先電話も一般の電話と同様に制御され、つながりやすさは同じです。
		・ひんぱんにリダイヤルが行われることにより交換機の処理に支障をきたす恐れがあります。		
チケット予約以外でご利用のお客様		チケット予約の電話に圧迫されつながりにくくなります。	チケット予約の電話に圧迫されず通話が確保されます。	